

一事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 9 月 4 日 (水)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 廣瀬・吉原・黒田・吉田・八軒・阪口・中山・今川・前田・伊藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	7	1	

前回の改善計画 事前にもらった情報等を共有するべくスタッフ会議を活用し情報の共有を行う。スタッフ一人一人が送迎や家族様との電話交換等を行い、家族様と連携を取れるようにする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	本人の情報を利用開始前に共有していますか?	1	7	2	
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、必要としている支援ができていますか? (訪問・通い・宿泊・通院の柔軟な対応)	2	7	1	
③	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	1	

できている点
電子機器の利用を通して情報共有が出来ている。
新規利用者開始前には必ず情報提供書やアセスメントシートに目を通して不明な点は確認するようにしている。
受診に同行や買い物等、本人が必要とするサービスは提供出来ている。
なるべく今まで出来ていた在宅生活が継続出来るように奏でもお手伝いを通して出来ることを継続して出来るように支援で来ている。
家族様に日中の様子を伝えたり、家での様子を聞くようにして、聞いた内容を口頭や申し送りノートを活用し情報共有し対応出来ている。
スタッフ会議を通してカンファレンスにて意見を聞いたり行ったりすることで情報共有を行い、不明な点は明らかにしていくようにしている

できていない点
情報提供書がいかしきれていない。
電子機器を使用することで情報共有出来ている職員と活用できずに共有できていない職員がおり全体にきちんと情報共有が出来ているとは言えない。
出勤スタッフのみで情報共有を行い、休みのスタッフにまで情報が下りてきていない
家族と会ったことがない利用者もいる為、利用者、家族と全員と関係性が出来てるとは言えない。
文面だけではわからないことがあり、正確に情報を得ているとは言えない。また、文面の取り方の違いもあり一律に情報が把握できてるとは言えない。
小規模多機能は通いも訪問もある為、それぞれ役割が違うので、全スタッフが家族様や訪問のみの利用者様とお一人、お一人連絡を取り合っているとは言えない。

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？		7	3	

前回の改善計画	一人一人の利用者様に焦点を当てて、本人の望む暮らしや目標、方向性を共有し方向性を定めてサービスの提供に繋げる。
---------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		7	3	
②	実践した (かかわった) 内容をミーティングや申し送りノートに記入し、次の対応に活かしていますか？		7	3	

できている点
利用者様一人一人に対して、状況や状態に合わせて望む暮らしに近づけるように支援している。 買い物やお出かけなど、本人の望みを叶える努力は出来ている。お出かけやレクレーションなどで普段出来ないことを提供することが出来て利用様も笑顔が増えた。 ご本人とお話したり関わる中で、どんな事に興味があるのか、どのように過ごしたいのかを意識しながら対応するように心がけている。 関わった内容やケアで成功した例など経過記録や申し送りノートに記入して、スタッフ間で情報共有できるようにしている。

できていない点
あまり意思表示をしない利用者は放置されがちになっている。 してあげたい、望む暮らしに近づけたいと気持ちはあるが全ての利用者様に対して行動に移せているかと言えば出来てないことが多い。 もっと本人が望む「～したい」を会話の中から引き出されると思うが出来ていない。 本人が望んでいないことまで踏み込んでいる時がある。 利用者が望む目標に焦点を当てて介護が出来ているとは言えない。 本人の日々の生活で精一杯で納得される方法を見つけられていない利用者もいる。 全ての利用者が同じようには来ていない。 訪問だけの利用者様もおられ、訪問に行かないスタッフはその方の目標を把握できていないし知ろうとも出来てないので全員出来るとは言えない。 外出したいと言われて人員やその時の動きもあって判断できずに提供出来ていないときもある。

3. 日常生活の支援	
------------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとか できている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？		8	2	

前回の改善計画	人員の関係もあり、基礎的な介護が抜けることもあったり利用者様に対し不安感や不信感を持たせてしまうこともあったので、もう一度スタッフ間で見直し本人に合わせたサービスを提供する。
---------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとか できている	できていない)
①	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		8	2	
②	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	5	1	

できている点	<p>自立支援を忘れずに本人の出来ることはしてもらうように心がけ、声掛けを行っている。</p> <p>一人一人の利用者様に対し、身体や既往の情報共有を行っている。</p> <p>本人の睡眠リズム、排泄リズムに合わせて、本人が快適に過ごせるように個別の対応が取れている。</p> <p>ケアに対しては時間設定をするのではなく、本人の状態や状況に合わせた介護をみんなで共有し変化に対応しながらできている。</p> <p>バイタル表、排泄表、経過記録を読み、症状観察を個々にするように対応している。体調の変化に気付いたときは必ず報告し、異常の早期発見に繋げている。</p> <p>利用者様のその日、その時の状態を情報共有し、話し合っサービス（食事の時間や量、内容等や入浴も含めて）提供することが出来ている。</p> <p>やわらか食やトロミをつけての提供など看護師と相談しながらその人その人に合わせた食事の提供をしている。</p>
--------	--

できていない点	<p>スタッフの都合に合わせたサービス提供になっている時もある。</p> <p>フレイルや廃用症候群の予防のために体操の時間が設けられているのにも関わらず、出来ていないことが多い。その時間が唯一身体を動かす利用者様もおられるので率先して出来るようになればいい。毎日の積み重ねが大事だと思う。</p> <p>その方の合った食事（好みや見た目）の提供が出来ていない。</p> <p>自身でトイレに行かれる利用者様に関してはどうしても出来るだろうという意識があり見守りを怠ることがある。</p> <p>職員間での共有が日によって出来ておらず、バイタルチェック等の漏れが見られる時がある。</p>
---------	--

4. 地域での暮らしの支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？		8	2	

前回の改善計画	送迎時等に家族とのコミュニケーションを意欲的に図り交流を深める。また、地域の方々とは交流を持つように地域の行事に参加していく。
---------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		9	1	

できている点
<p>あまり家族様と話す機会はないが、会った際は笑顔で挨拶をすることで安心感をもってもらえるように心がけ、接している。</p> <p>保育園との交流により、先生や園児が利用者様と積極的に関わって下さり、社会性を失わないように出来ている。</p> <p>公園で散歩されている地域の方々や挨拶をしたり世間話をしたり交流出来ている。</p> <p>訪問や送迎時にご近所様と挨拶をしたり会話をしたりと積極的に交流出来ている。</p> <p>地域包括、民生委員と利用者様について情報共有している。地域の回覧板にも参加しており、行事等は把握出来ている。</p> <p>自分で交流が持てない方も関係が切れないように、近所の方に会った時には、個人情報に気を付けながら近況報告をするようにしている。</p>

できていない点
<p>施設として地域や保育園との交流をしているが個人的に意識して地域との関わりをしているとは言えない。</p> <p>地域の行事等はなかなか参加するまでに至っていない。</p> <p>地域の方が気軽に来られる場というコンセプトの中で、その役割を担っているところまでは至っていない。</p> <p>また、近所の方が気軽に来れる場ではあるがどこまでの近所の方と交流を深めるのかという線引きが出来ていない。</p> <p>スタッフによってはホール内にずっといるので、家族や地域の方と接触する機会が少なくコミュニケーションは少ない。また、意欲的に交流していこうという意識も低い。</p>

5. 多機能性ある柔軟な支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	7	2	

前回の改善計画	本人の意向に沿いながら地域資源の活用を行い、本人が地域で暮らし、本人のニーズに合わせた生活を送れるように支援していく。また、地域のフォーマル、インフォーマルサポートの意味や意義を理解する。
---------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	6	3	
③	その日・その時の本人の状態・ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」「通院」が妥当適切に提供されていますか？	2	7	1	

できている点

本人の意向に沿い、社会資源の活用が出来ている。マージャンやカラオケ等、本人が望む支援を行っている。本人のニーズに応じ、体調を配慮しながら本人の生活しやすいようにサービスは提供されている。近所のスーパーでの買い物の同行や理髪店などを利用しながら本人の生活を支えることが出来ている。通院等のサポートは出来ている。相談に応じたときはケアマネや管理者に相談し、本人がしてほしいサービスを取り入れてもらうように進言している。民生委員や包括と連携して、配食サービスなど資源を行っている。できる限り本人、家族の要望に応えるようにしている。急な利用やお泊りに関しても柔軟に対応出来ている。

できていない点

まだまだ自施設だけでやりくりしようとしているケースがあり、検討はするが実施まで至らず、地域の資源を十分に活用しているとは言えない。利用者様の住んでいる地域にどんな資源があるか、その人の取り巻く環境や生活状況の把握が完全に出ていないと言えない為、どう進めていくかわからないことが多い。急な受診対応が出来ないときもありすべてを対応できているとは言えない所もある。本人の意欲や意向もあり、カラオケが好きだから地域の資源を進めても本人が嫌がるケースもあり強制的に進める事は難しい。他の施設等がどのようにして社会資源の活用を行っているか、事例を知らない、わからないため、自施設が活用できる社会資源が不透明である。

6. 連携・協働	
----------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？		7	3	

前回の改善計画	その方がどのようなサービスを利用され、必要としているかを把握し、介護支援専門員だけではなくいろいろな意見を交えて、専門職と情報を共有し更にスタッフ間でのフィードバックを行い情報を共有に繋げる。
---------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）を把握していますか？		7	3	

できている点	<p>症状の観察、異常を早期発見に努め、必要時受診につなげるようにしている。また受信日はスタッフ間で共有することが出来ている。</p> <p>立場上、利用者様が利用しているサービスに関しては把握出来ている。</p> <p>看護師が常駐しており、相談や申し送りノートなど活用し専門性の見地からの意見を取り入れている</p> <p>小規模多機能は併用して活用できるサービスは少ないが、訪問リハ、福祉用具、住宅改修、訪問看護と併用できるサービスは活用することが出来ている。</p>
--------	---

できていない点	<p>行っているサービスや健康管理がスタッフ本位になっていないかを常に見直す必要がある。</p> <p>一介護スタッフが、多職種連携はしていないのもあり、把握できてるとは言えない。またそれによりスタッフに利用者様が他にどんなサービスを活用されているか情報を把握しているとは言えない。</p> <p>地域ケア会議や事例検討会等に参加出来ていない。</p>
---------	--

7. 運営	
-------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	9		

前回の改善計画	定期的にスタッフ会議を開催し、同時に申し送りノート等を活用し情報共有を行う。スタッフ一人一人の意見を反映しよりよいサービスを利用者様に提供できるようにしていく
---------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	管理者やケアマネジャーに、職員として意見を言うことができているですか？	2	7	1	
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を申し送りノートで共有していますか？	2	6	2	

できている点	<p>聞いたことは常に報告し共有ノート等で共有することが出来ている。 電子機器の活用することで情報共有する事が出来ている。 スタッフ会議等での情報共有することで全体に伝わるようにしている。 すべてとはいかないが、利用者様について何かあれば相談することが出来ている。 ケア内容でもスタッフ間で相談し管理者やケアマネジャーに上げるようにしてサービスに取り入れてもらうことになった事例もある。</p>
--------	---

できていない点	<p>スタッフそれぞれの意見が集約されずバラバラに自分勝手に動いている時がある。 電子機器の活用により情報共有は格段に出来るようになったが、使いこなせない人は参加出来ず情報が漏れることがある。 自分自身が会議に参加出来ずに情報が洩れる事がある。 申し送りノートの活用しているが、特定の者しか記入がないため、情報の抜けが出る事がある。 共有は出来てもスタッフなどの意見が言葉にして言えていない。また、意見が言えても解決までが出来ていない。</p>
---------	--

8. 質を向上するための取組み

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組めましたか？	2	7	1	

前回の改善計画	スタッフ会議を通して勉強会を開催し知識向上に努めたり、自己研鑽を常に意識し取り組んでいく。
---------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	2	6	
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	5	
③	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	2	6	

できている点

資格取得は出来ていないが、職場内研修には参加しスキルアップの為の勉強が出来ている。
 職場内研修には参加出来ないが、自身で本やインターネットを通じて、認知症や身体の疾患について少しでも知識が広がるように自分で時間を作り学ぶ方法を取っている。
 自身で資格取得のためのスクールに通っており、独学でわからないことを多く学ぶことが出来ている。
 毎月の職場内研修に参加する事でサービス向上に必要な知識を取得できている。
 ヒヤリハットや事故報告書を通して、リスクマネジメントに取り組んでいる。

できていない点

リスクマネジメントに関しては、ヒヤリハット等の情報共有が出来ていない。
 時間の都合上、職場内研修に参加出来ない。
 資料を見て自己学習するのみで、意見を共有することが出来ていない。
 得た知識を通常業務に結び付ける事が出来ていない。
 外部研修には行けておらず、また、一スタッフでは研修の情報が入ってこない。

9. 人権・プライバシー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	8	1	

前回の改善計画	知らず知らずにプライバシーの侵害を行っている危険性を吟味し、身体拘束やプライバシー保護をもう一度勉強会を通して認識し重要性について改めて認知していく。
---------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		できている	なんとかできている	できていない	
①	身体拘束や虐待の研修はしていますか？	3	6	1	
②	プライバシーが守られていますか？	2	7	1	

できている点

研修を通して、普段の何気ない言動もプライバシー侵害や虐待に繋がると学び、気を付けて業務を行うことが出来ている。

着替えやオムツ交換時にプライバシーの保護の観点から見えないように配慮している。

年二回の研修を行い、虐待防止やプライバシー保護といった知識は身に付け気を付けるように出来ている。

不快な気持ちにならないように、一人一人に合わせた声かけ、ケアの工夫をしています。

個人情報の取り扱いに関しては共有しているし、鍵がかかるボックスに保管している。

記録を書く際は、イニシャルや言い方を変えて、本人が特定できないように工夫している。

できていない点

冗談やコミュニケーションの一環であると思われるが、職員による特定の利用者様に対してからかい行為やセクハラのようないたづらを目にすることがある。

何気なく利用者様の前で、他利用者様の個人情報を言っていることがある。

フロア内でのプライバシー保護が徹底されていない。

個人情報が飛び交っており、利用者様の不安をおおることにもなっているケースがある。

外部評価 地域かかわりシート

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2	0	2
2	前回の改善計画に対して、取組みが行われていましたか？ 【前回の改善計画】 外出や散歩などを取り入れ、地域との関わりを持てる機会を増やしていき、利用者様が社会性を失わないように地域に貢献しながら行事等にも参加していきたい。 【前回の改善計画に対する取組み】 外出や散歩は定期的に取り入れ実施できている。地域の方々に合った際や散歩に行き出会った際は挨拶や会話をするようにして交流を図っている。地域の行事には参加出来ていないが今後参加できるように改善していく。	2	0	2

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 引き続き草引きを継続し、外観を見栄え良くすることで入りやすい雰囲気作りを工夫していきます。施設である認識を広めていきたいと思えます。 【前回の改善計画に対する取組み】 草刈は継続して行い、外観や周りを清潔にすることが出来ている。玄関先にお花を植えたり、中に入っても展示品が常に季節に合わせて飾るようにしている。	2	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	1	0	3
2	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	0	1

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 回覧板などを活用し、地域での行事に参加して、ここがどういうところであるかの認識を広めていきたい。運動会や防災訓練など利用者様が参加できないことでもスタッフが参加し、認識を広めていけるようにする。</p> <p>【前回の改善計画に対する取り組み】 地域の保育園との交流することが出来ている。しかし、回覧板などで地域の行事があることは周知することが出来ているが参加出来ているとは言えない。日程が合わないと言った理由もある為、調整して参加し交流を深めていきたい。</p>	0	1	3
1	職員はあいさつできていますか？	3	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	1	1	2

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 人が多く出入りする場所は懸念するが、季節に合わせた外出を意欲的に取り組んでいきたい。</p> <p>【前回の改善計画に対する取り組み】 運営推進会議を通して地域の方々の意見や行事を食事が出来ているが参加までは出来ていない。</p>	0	1	3
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1	0	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	0	1	3

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <p>スタッフ間でのサービス会議などに運営推進会議の議事録を公表し共有していくようにする。改善部分を周知し、一人一人が意識して取り組める環境を作っていくよう工夫していく。</p> <p>【前回の改善計画に対する取組み】</p> <p>書面や口頭を通してもらった評価を共有することでスタッフ間での意識するようになった。得た意見を生かした取組みが出来るように今後改善していく。</p>	2	0	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2	0	2
2	運営推進会議で出た意見を、事業所の改善に、つなげていますか？	0	0	4

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <p>近年の状況を鑑みて、地震に対する意識を高め訓練していく。またBCPの周知徹底を行い、方向性を共有していく。</p> <p>【前回の改善計画に対する取組み】</p> <p>BCP訓練を通して、意識は高まっている。防災災害対策だけではなく、災害対策も意識するようになった。</p>	0	1	3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	0	1	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加していますか？	1	0	3

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2	0	2
2	前回の改善計画に対して、取組みが行われていましたか？	2	0	2
<p>【上記2つのチェック項目に関する意見】 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見 全てを取り組んでいるとは言えないが、写真を拝見し取組みを感じる事が出来た。</p>				
<p>【前回の改善計画】 外出や散歩などを取り入れ、地域との関わりを持てる機会を増やしていき、利用者様が社会性を失わないように地域に貢献しながら行事等にも参加していきたい。</p> <p>【前回の改善計画に対する取組み】 外出や散歩は定期的に取り入れ実施できている。地域の方々に合った際や散歩に行き出会った際は挨拶や会話をするようにして交流を図っている。地域の行事には参加出来ていないが今後参加できるように改善していく。</p>				
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見 季節にあった行事が行えていると思う。イベントも多くなり利用者様の笑顔が増えたのではないと思う。今後の課題として時間の奏の事を知っていただくためにも地域との関わりを増やしていけたらいいと思う。</p>				
<p>1～3に関しては、利用者様の事を考え、情報共有も工夫されてきていると感じました。スタッフさんの自己評価の中で出来ていないと評価した人が少なくスタッフさんの中でも十分とは言えなくても出来ていると手応えをもっているスタッフさんも増えたのではないかと感じました。 4～7までも、地域への率先した行動や活動を考えたり実行されていることも増えてきたと思います。もう少し地域の行事に参加出来るといいと思います。地域ケア会議などに参加してこの事業所をもっと知ってもらえるのもいいかもしれません。 8に関してはもっと勉強したいというスタッフさんの気持ちの表れかもしれませんね。研修機会を増やして個人のレベルアップがスタッフ間で還元されるといいと思いました。</p>				
<p>【改善計画】※後日記入 地域の行事情報を回覧板や支所で収集し参加できるように改善する。引き続き外出や季節の行事を計画していく。</p>				

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	1		3
2	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		1

【上記3つのチェック項目に関する意見】

玄関の外から季節に合った飾りをされているのがよく見られます。花を植えたり綺麗にされている。

【前回の改善計画】

引き続き草引きを継続し、外観を見栄え良くすることで入りやすい雰囲気作りを工夫していきます。施設である認識を広めていきたいと思えます。

【前回の改善計画に対する取り組み】

草刈は継続して行い、外観や周りを清潔にすることが出来ている。玄関先にお花を植えたり、中に入っても展示品が常に季節に合わせて飾るようにしている。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

今年は作品が間に合わず、制作物の展示に出せなかった。入りやすい雰囲気作りはされていると思えますがここがどんなところかのアピールも必要なのかなと思えます。是非、地域の行事に参加して認知してもらえるように頑張ってもらいたいと思えます。

【改善計画】※後日記入

引き続き草刈を行い、玄関先を綺麗にして気持ちよく利用者や地域の方へ出入りしていただけるようにする。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか		1	3
1	職員はあいさつできていますか？	3		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	1	1	2

【上記3つのチェック項目に関する意見】

地域の方は時間の奏を知らない方が多いと思う。もっと地域との関わりや集まりに参加し紹介するべき。

【前回の改善計画】

回覧板などを活用し、地域での行事に参加して、ここがどういうところであるかの認識を広めていきたい。運動会や防災訓練など利用者様が参加できないことでもスタッフが参加し、認識を広げていけるようにする。

【前回の改善計画に対する取り組み】

地域の保育園との交流することが出来ている。しかし、回覧板などで地域の行事があることは周知することができているが参加出来ているとは言えない。日程が合わないと言った理由もある為、調整して参加し交流を深めていきたい。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意

散歩や外出の際に地域の方と挨拶や会話を行うことができている。やはり地域の交流の場に顔を出したり行事に参加する事で気軽の声をかけられる関係になっていくのではと思います。

【改善計画】※後日記入

保育園との交流は行えているが地域の行事への参加が行えていない為、回覧板や市役所での情報収集を行い参加出来るようにする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？		1	3
1	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1		3
2	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？		1	3

【上記3つのチェック項目に関する意見】

利用者の地域の行事など参加は難しいと思う。
訪問の際など、ご近所の方との挨拶や会話はされている。

【前回の改善計画】

人が多く出入りする場所は懸念するが、季節に合わせた外出を意欲的に取り組んでいきたい。

【前回の改善計画に対する取組み】

運営推進会議を通して地域の方々の意見や行事、食事が出来ているが参加までは出来ていない。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

認知症があったりするとそれだけで懸念する方もいるし、身体が不自由だと参加していても苦痛を感じる利用者様も出てくるかもしれないので難しいですね。地域の方が気軽に時間の奏に来て交流する事が出来たら負担も少なくなるしいい方向に向かうとは思いますがなかなか急にきて入るってのもお互いに難しいところがありますね。

【改善計画】※後日記入

行事への参加は難しいが、ご近所との関わりを続けるために挨拶やお話をする機会を大事にする。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2		2
2	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			4

【上記3つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議を行われているので取組まれていることはわかりますが、実際に事業所で取組まれていることは中でのことなので分かりません。

【前回の改善計画】

スタッフ間でのサービス会議などに運営推進会議の議事録を公表し共有していくようにする。改善部分を周知し、一人一人が意識して取り組める環境を作っていくよう工夫していく。

【前回の改善計画に対する取組み】

書面や口頭を通してもらった評価を共有することでスタッフ間での意識するようになった。得た意見を生かした取組みが出来るように今後改善していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

なかなかどのようにスタッフさんに意見が反映されているかは分かりません。すべてのスタッフさんと話をするわけではないので。自己評価を見る限りでは取組みはされていると思います。

【改善計画】※後日記入

サービス会議などで運営推進会議の評価を共有し改善点を周知し意識して取り組めるようにする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？		2	2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？		2	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加していますか？			4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

事業所内のことなので分からない。地域の防災訓練に参加出来ると事業所のことも知っていただけと思う。

【前回の改善計画】

近年の状況を鑑みて、地震に対する意識を高め訓練していく。また BCP の周知徹底を行い、方向性を共有していく。

【前回の改善計画に対する取り組み】

BCP 訓練を通して、意識は高まっている。防災災害対策だけではなく、災害対策も意識するようになった。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】。

独居生活されている方が多いと聞きましたが、災害時は施設さんも被災されると思うので全ての人を助けに行くというのは難しいですね。もちろん全員助けてほしい願いはありますが、いくら想定したとしても急に来た災害に対応するというのは誰であっても難しいのが現実かなと思います。

【改善計画】※後日記入

防災に対しての備えを行うことはできている。常に災害にたいしては意識を持つように訓練を行う日を設ける。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 令和6年度

法人名	株式会社 六匠	代表者	北村 拓人	法人・事業所の 特徴	「一人ひとりの笑顔・思い・願いを大切に安心して暮らせる場所を地域で築きます」「継続的に支え合い助け合うことで、ささいなことや気持ちの変化を見逃さず、心に届くサービスを提供します」を理念としています。「ひもときシートやスタッフ会議」を活用し、職員全員で利用者の思いや暮らし方の希望、意向を把握できるように努力しています。
事業所名	時間の奏	管理者	廣瀬大輔		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	1人	1人	人	10人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	外出や散歩などを取り入れ、地域との関わりを持てる機会を増やしていき、利用者様が社会性を失わないように地域に貢献しながら行事等にも参加していきたい。	外出や散歩は定期的に取り入れ実施できている。地域の方々に合った際や散歩に行き出会った際は挨拶や会話をするようにして交流を図っている。地域の行事には参加出来ていないが今後参加できるように改善していく。	季節にあった行事が行えていると思う。イベントも多くなり利用者様の笑顔が増えたのではないと思う。今後の課題として時間の奏の事を知っていただくためにも地域との関わりを増やしていけたらいいと思う。1～3に関しては、利用者様の事を考え、情報共有も工夫されてきていると感じました。スタッフさんの自己評価の中で出来ていないと評価した人が少なくスタッフさんの中でも十分とは言えなくても出来ていると手応えをもっているスタッフさんも増えたのではないかと感じました。 4～7までも、地域への率先した行動や活動を考えたり実行されていることも増えてきたと思います。もう少し地域の行事に参加出来るといいと思います。地域ケア会議などに参加してこの事業所をもっと知ってもらいたいかもしれません。 8に関してはもっと勉強したいというスタッフさんの気持ちの表れかもしれませんね。研修機会を増やして個人のレベルアップがスタッフ間で還元されるといいと思いました。	地域の行事情報を回覧板や支所で収集し参加できるように改善する。引き続き外出や季節の行事を計画していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き草引きを継続し、外観を見栄え良くすることで入りやすい雰囲気作りを工夫していきます。施設である認識を広めていきたいと思っています。	草刈りは継続して行い、外観や周りを清潔にすることが出来ている。玄関先にお花を植えたり、中に入っても展示品が常に季節に合わせて飾るようにしている。	今年は作品が間に合わず、制作物の展示に出せなかった。入りやすい雰囲気作りはされていると思いますがここがどんどこかのアピールも必要なのかなと思います。是非、地域の行事に	引き続き草刈を行い、玄関先を綺麗にして気持ちよく利用者や地域の方に入りにしていただけるようにする。

			参加して認知してもらえるように頑張ってもらいたいと思います。		
C. 事業所と地域のかかわり	回覧板などを活用し、地域での行事に参加して、ここがどういうところであるかの認識を広めていきたい。運動会や防災訓練など利用者様に参加できないことでもスタッフが参加し、認識を広めていけるようにする。	地域の保育園との交流することが出来ている。しかし、回覧板などで地域の行事があることは周知することができているが参加出来ているとは言えない。日程が合わないと言った理由もある為、調整して参加し交流を深めていきたい。	散歩や外出の際に地域の方と挨拶や会話を行うことができています。やはり地域の交流の場に顔を出したり行事に参加する事で気軽の声をかけられる関係になっていくのではと思います。	保育園との交流は行えているが地域の行事への参加が行えていない為、回覧板や市役所での情報収集を行い参加出来るようにする。	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	人が多く出入りする場所は懸念するが、季節に合わせた外出を意欲的に取り組んでいきたい。	運営推進会議を通して地域の方々の意見や行事、食事が出来ているが参加までは出来ていない。	認知症があったりするとそれだけで懸念する方もいるし、身体が不自由だと参加していても苦痛を感じる利用者様も出てくるかもしれないので難しいですよね。地域の方が気軽に時間の来に来て交流する事が出来たら負担も少なくなるしいい方向に向かうとは思いますがなかなか急にきて入るってのもお互いに難しいところがありますね。	行事への参加は難しいが、ご近所との関わりを続けるために挨拶やお話をする機会を大事にする。	
E. 運営推進会議を活かした取組み	スタッフ間でのサービス会議などに運営推進会議の議事録を公表し共有していくようにする。改善部分を周知し、一人一人が意識して取り組める環境を作っていけるよう工夫していく。	書面や口頭を通してもらった評価を共有することでスタッフ間での意識するようになった。得た意見を生かした取り組みが出来るように今後改善していく。	なかなかどのようにスタッフさんに意見が反映されているかは分かりません。すべてのスタッフさんと話をするわけではないので、自己評価を見る限りでは取り組みはされていると思います。	サービス会議などで運営推進会議の評価を共有し改善点を周知し意識して取り組めるようにする	
F. 事業所の防災・災害対策	近年の状況を鑑みて、地震に対する意識を高め訓練していく。また BCP の周知徹底を行い、方向性を共有していく。	BCP 訓練を通して、意識は高まっている。防災災害対策だけではなく、災害対策も意識するようになった。	独居生活されている方が多いと聞きましたが、災害時は施設さんも被災されると思うので全ての人を助けに行くというのは難しいですよね。もちろん全員助けてほしい願いはありますが、いくら想定したとしても急に来た災害に対応するというのは誰であっても難しいのが現実かなと思います。	防災に対しての備えを行うことはできている。常に災害にたいしては意識を持つように訓練を行う日を設ける。	

